



公開プレゼンテーション実施状況

2 地域コミュニティによる健康づくりと高齢者支援（健康増進課・長寿介護課）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	② 地域団体等との協働事業の推進
取組項目	1. 地域コミュニティの主体的な健康づくり活動の活性化を図るため、健康のまちづくり事業への参加校区の拡大とプランづくりを支援 (効果目標等：新規参加校区 現状(H25)13校区 目標(H27)15校区) 2. ひとり暮らし世帯等への見守り及び買物支援などを行う高齢者安心生活サポート事業の拡充 (効果目標等：サポーター数 現状(H25)83名 目標(H27)150名)
委員会の意見 (代表委員によるまとめ)	○ 生活・介護支援サポーター養成講座の6回の講座回数を減らすなど、応募しやすい環境を整えて欲しい。 ○ 高齢者支援に関して、ターゲット設定は、より絞り込んでいくことが必要であり、特に若年層と60代の世代を上手に活用して欲しい。 ○ 両課の連携が不足しているように思われるので、普段から話し合いを重ね、一体となって取り組んで欲しい。
市民意見	○ 介護ボランティアは若い世代、特に大学生などがすぐに行動できる。そこで行政が大学に働き掛けるなど支援をしてもらえると後押しになる。現在では教授から情報を得るしか手段がないのが実情である。今回のようなプレゼンを大学でやってもらうのもよいかと思う。



意見を踏まえての取組に対する認識	両課で連携した健康づくり・介護予防の取組や、大学生等の若年層及び60代の活用による地域活動の推進の重要性を感じており、今回いただいた意見を参考に、地域活動の担い手となる人材の確保に向けた取組について検討していきたいと考えています。
------------------	---